



保護者様

教育目標：「生き抜く力」の育成（「やさしく
～地域とともに学び続ける学校～」）

いきいき東っ子



東川登小学校 第22号

かしこく たくましく 東川登小HP
令和6年1月22日（月）校長 吉家恵美

◆聞いてください！5時の放送◆

令和6年元旦から、武雄市に流れている「5時の放送」は、東川登小学校6年生2名の声です！



12月に市教育委員会より声をかけていただき、2名の児童の録音、放送が叶いました。アナウンスしているのは山口莉愛（りいさ）さん、庭木華恋（かれん）さんです。市の担当の方からは録音した際に「とても上手でした◎」と報告していただきました。

『5時を過ぎました。子供たちは家に帰る時間です。車に気を付けて帰りましょう。地域の皆さんは、子供たちの安全な帰宅を見守ってください。よろしくお祈りします。』

が内容です。ぜひ、聞いてください。そして、放送内容のように、今後も子供たちの安全を支え、見守り続けてください。

◆1月23日（火）きむらゆういちさん

オンライン講演会開催◆

ちょうど1年前、本校に来校していただいた絵本作家のきむらゆういちさんの講演会を今回はオンライン（児童対象）で行うことにしました。昨年度は、「人権を大事にするってどういうことだろう？」という私たちの問いかけに対し、「答えはかんたん。人の気持ちを考えることだよ。」と優しく教えてくださいました。今回も代表作「あらしのよるに」に関する内容はもちろん、色々なお話が聞けると思います。

以下の内容で行います。会について、きむらゆういちオフィシャルHP、本校HPでお知らせしています。保護者の方の参加もOKです。ご都合がつかれる方はぜひ、お越しください。

・1月23日（火）明日！
2～3校時
9：35～
11：20

・多目的室
・基本的に、児童対象（全年齢）



◆今と未来への思いを込めて◆

～6年生揮毫会～

町内在住で陶芸家の江口勝美様のご指導による6年生「卒業記念 絵付け体験：揮毫会」を15日（月）に実施しました。江口様からのご指導は今年で何と、29回目です。佐賀県の重要無形文化財保持者でもある江口様から直接焼き物の歴史や絵付けの技法について学び終えた後、17名の6年生は思い思いに湯呑みに言葉や絵を描いていました。当日は多くの報道関係の方々も来校され、取材を受けた子も多かったです。自分の思いや感想をきちんと述べており、その姿にも感心しました。「小山路窯」にて焼成された焼き物は卒業式前日に江口様からのメッセージと共に手渡ししていただく予定です。



◆なわとび大会＆「大谷選手からのグローブ」◆

19日（金）は全校なわとび大会への参観・応援をありがとうございました。個人や学級の頑張りはもちろん、団結力や友達を認め、応援する姿も随所に見られた大会でした。実施する前にはサプライズ形式で、前日届いた「大谷選手からのグローブ贈呈式」を行いました。保護者様にも、児童にも内緒だったので、体育館に歓声が起こりました。また、唐津上場商工会青年部様からも「ボール3個」を寄贈いただきました。以下、大谷選手からのメッセージ（抜粋）です。

ロサンゼルス・エンゼルス・オブ・アナハイムの将平です。この3つのグローブは学校への寄付となります。それ以上に、私はこのグローブが、私たちの次の世代に夢を与え、勇気づけるためのシンボルとなることを望んでいます。このグローブを学校で互いに共有し、野球を楽しんでほしいです。野球しようぜ。



大谷選手からのグローブは現在、児童玄関近くに展示しています。その後、子ども達には学年回して使用してもらう予定です。